

2019年3月期 決算説明会

株式会社 イクヨ

2019年6月18日

目次

2019年3月期 決算トピックス

2019年3月期 決算概要

2020年3月期 連結業績予想 及び 投資計画

PT. IKUYO INDONESIA 近況報告

目次

2019年3月期 決算トピックス

2019年3月期 決算概要

2020年3月期 連結業績予想及び投資計画

PT. IKUYO INDONESIA 近況報告

2019年3月期 決算トピックス

■ 新規量産開始

- 三菱自動車向け 改良型 デリカ D:5
- 日産／三菱向け 新型デイズ（日産）／新型eKワゴン（三菱）

■ 投資関連

- 厚木工場大型成型機（2,000 t）導入／稼働開始

■ 株主還元

- 2019年3月期 期末配当予定額
1株当たり45円 配当性向（連結）13.7%

目次

2019年3月期 決算トピックス

2019年3月期 決算概要

2020年3月期 連結業績予想及び投資計画

PT. IKUYO INDONESIA 近況報告

2019年3月期 連結業績

(単位：百万円)

	2018年3月期 ＜連結＞	2019年3月期 ＜連結＞	増減
売上高	13,058	16,846	3,788
営業利益	514	780	266
経常利益	702	797	94
当期純利益	478	508	30
親会社株主に帰属する 当期純利益	468	501	33
1株当たり 当期純利益	307円77銭	329円45銭	21円68銭

2019年3月期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2018年3月期	2019年3月期	増 減
資 産 合 計	12,137	12,558	421
(うち現金・預金残高)	(2,529)	(2,757)	(227)
負 債 合 計	7,780	7,822	42
(うち有利子負債残高)	(1,882)	(1,395)	(△487)
純 資 産 合 計	4,357	4,735	378
(うち株主資本)	(4,221)	(4,665)	(444)

目次

2019年3月期 決算トピックス

2019年3月期 決算概要

2020年3月期 連結業績予想 及び 投資計画

PT. IKUYO INDONESIA 近況報告

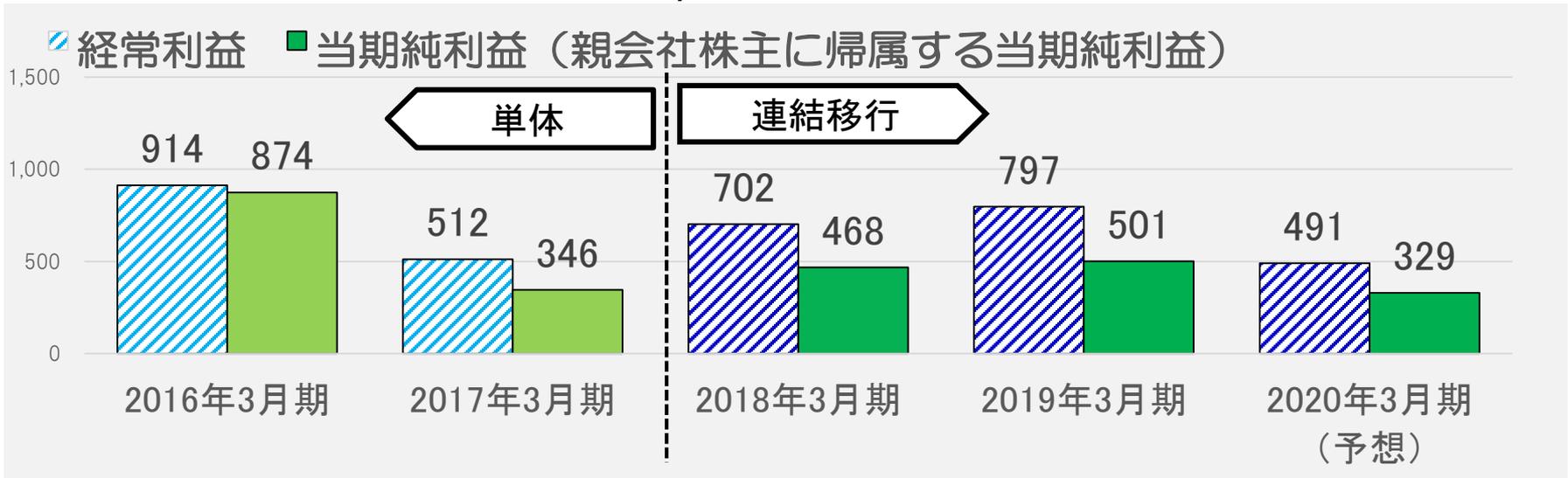
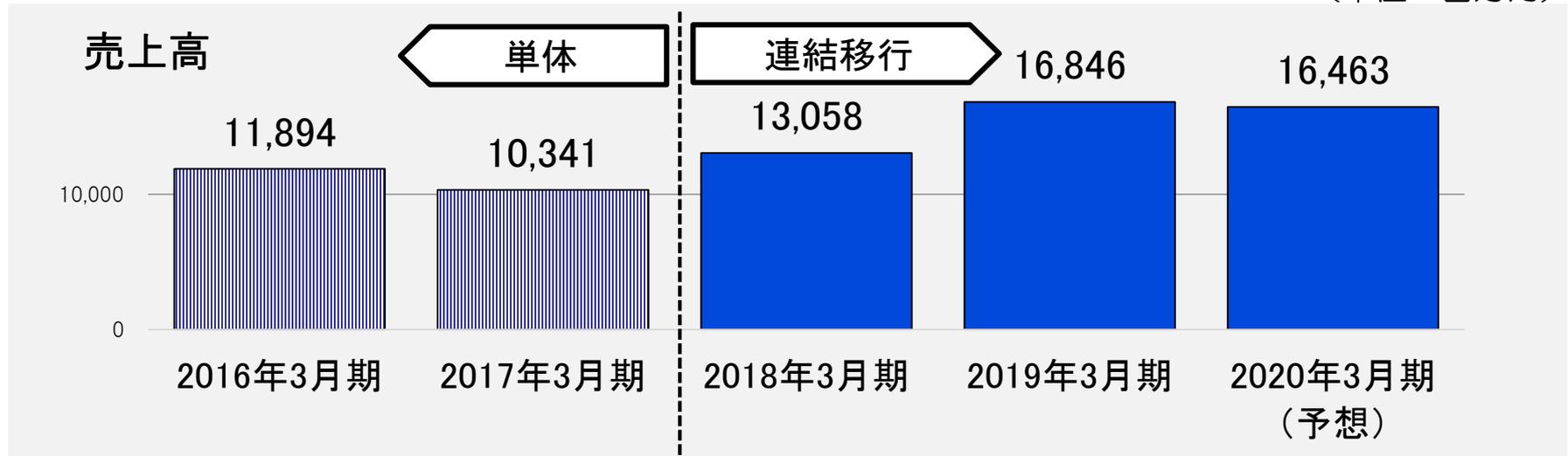
2020年3月期 連結業績予想

(単位:百万円)

	2019年 3月期	2020年 3月期	
	〈実績〉	〈業績予測〉	
	金額	金額	増減
売上高	16,846	16,463	△383
営業利益	780	430	△350
経常利益	797	491	△306
親会社株主に帰属 する当期純利益	501	329	△172
1株当たり 当期純利益	329円45銭	216円21銭	△113円24銭

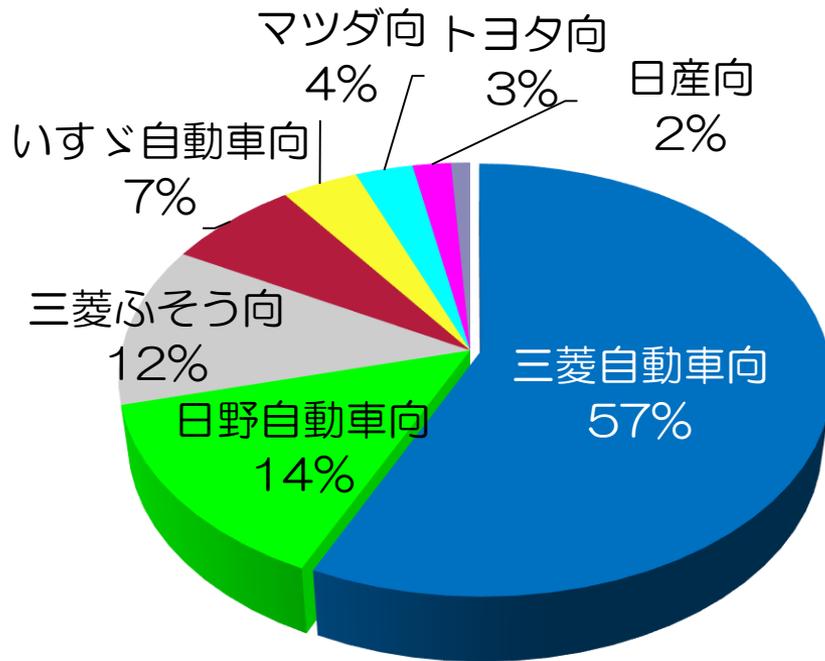
売上高、経常利益、当期純利益の推移・予想

(単位：百万円)

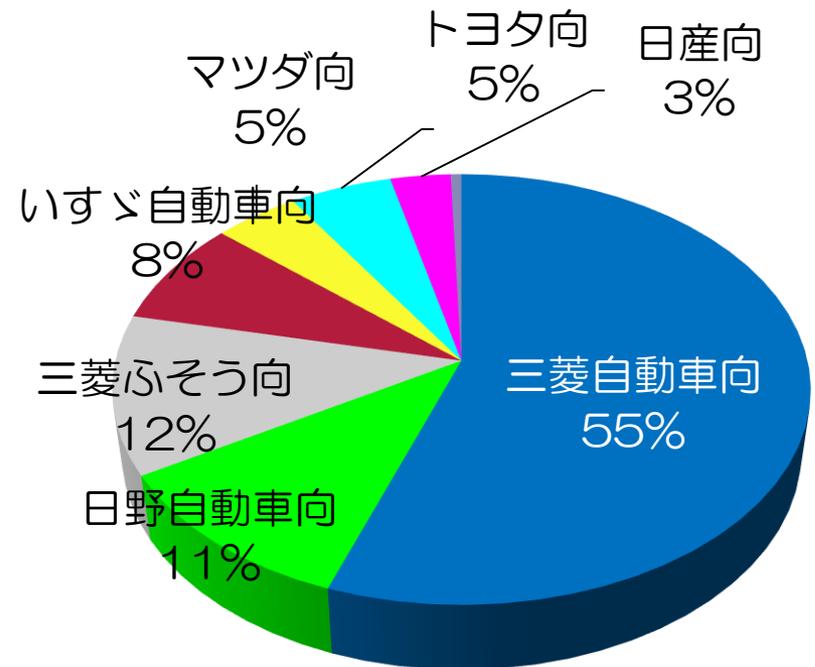


2019年3月期 メーカー別売上比率（連結）

2019年3月期



2020年3月期（計画）



設備投資、人員計画の状況（連結）

【設備投資の実績・計画】

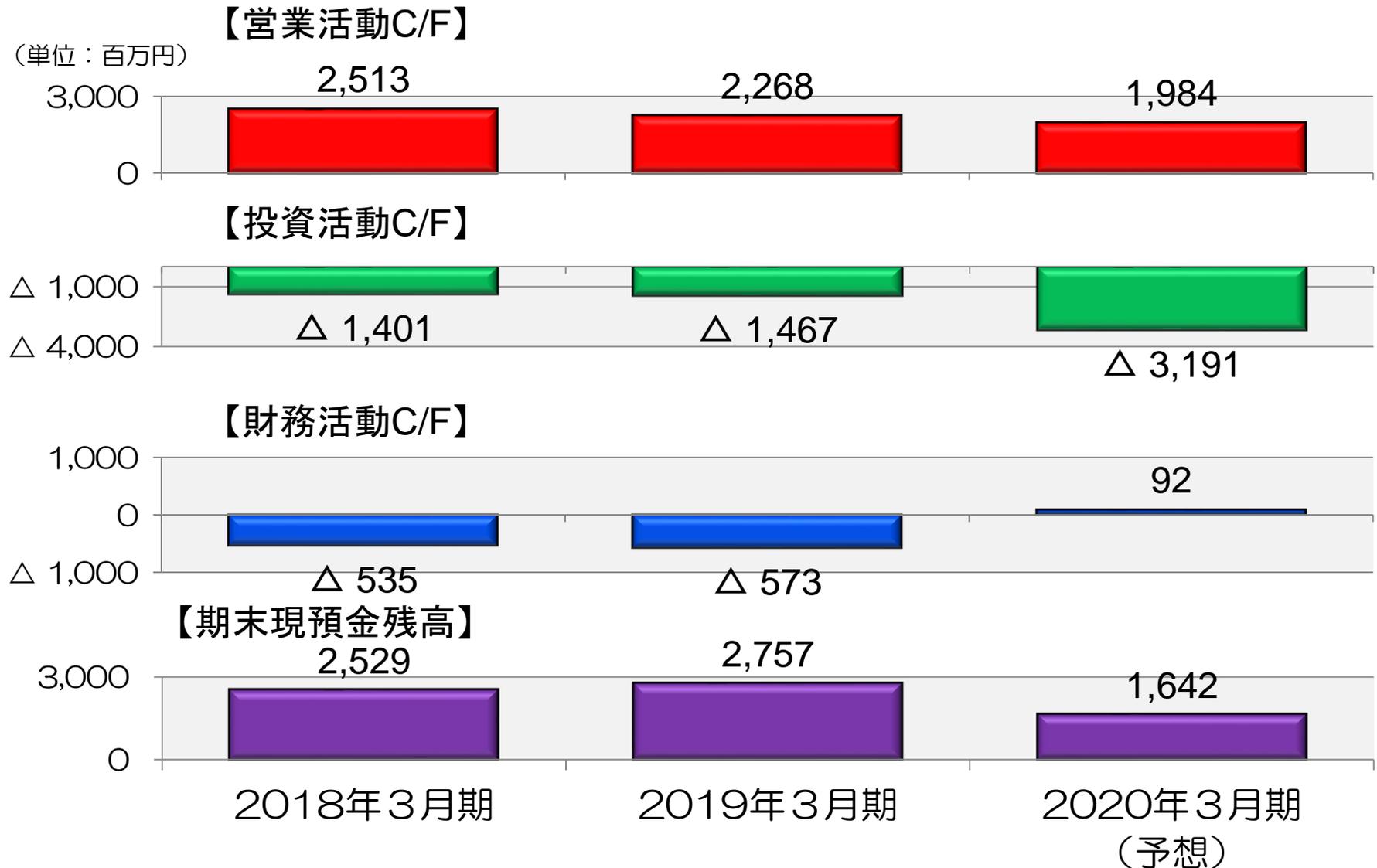
（単位：百万円）

	2019年3月期 実績	2020年3月期 計画	2020年3月期 前期実績値との増減
設 備 関 連	1,051	655	△396
金 型 関 連	609	993	384
合 計	1,660	1,648	△12

【人員の推移】

	2018年3月期 3月末	2019年3月期 3月末	2020年3月期 計画
正 社 員 数	183人	195人	210人

連結キャッシュ・フロー推移（実績・予想）



株主還元

■ 配当方針

- 当社は、株主の皆様にとっての収益性、将来の事業拡大、会社の財務体質の強化等を総合的に考慮したうえで、長期的な視野に立った安定的な成果配分を継続することを基本方針としております。

	2019年3月期 (見込み)	2020年3月期 (予想)
中間配当	—	—
期末配当	45円	30円
配当合計	45円	30円
配当性向	13.7%	13.9%

目次

2019年3月期 第2四半期 決算トピックス

2019年3月期 第2四半期 決算概要

2019年3月期 連結業績予想及び投資計画

PT. IKUYO INDONESIA 近況報告



PT. IKUYO INDONESIA 活動状況

■MMKI向け 増産対応

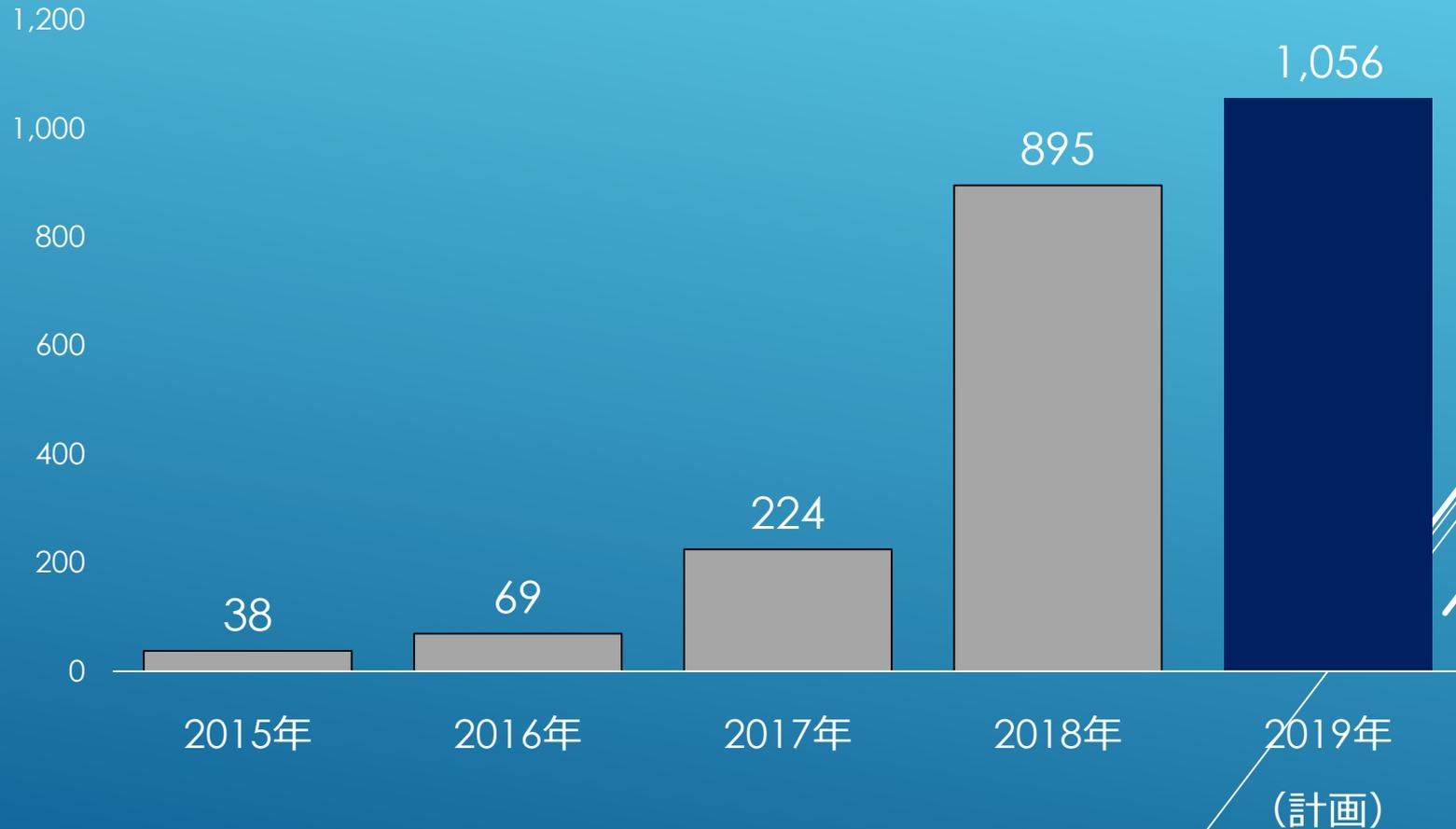
- エクस्पンダーのインドネシア国内市場の需要増及び輸出開始に伴い、2018年度 当初計画の20%増となる生産台数 約12万台に対応
- 2019年2月、日産自動車向けOEM供給モデル
新型「リヴィナ Livina」 量産開始

■体制の強化

MMKIブカシ工場では、2020年度までに年間約12万台から16万台にエクस्पンダーの生産能力を増強させる計画を発表しておりそれに向けて当社においても体制の強化を進める

PT. IKUYO INDONESIA 売上高の推移・予想

(単位：百万円)



注) 会計期間は、各事業年度1月1日～12月31日。

「しなやかテクノロジー」で
お客様と共に躍進する
自動車用樹脂部品のイクヨ

株式会社イクヨ

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予想値とは異なる可能性がありますことをご承知おきください。

ご清聴ありがとうございました。